



2025年3月18日(火)

株式会社ゼスト

## et-アンドー、解散前ラストワンマンライブ開催！ グループ名には“私たちの歌を通して人と人がつながる”意味 「これからも皆さんの人生に寄り添えたら」

3人組女性ボーカルグループ et-アンドーが、15日東京・代官山 UNIT にて「One Man Live～The Last～」を開催いたしました。



自身最大キャパの会場であり、2025年3月31日で解散を発表している et-アンドーにとってはこの日が解散前ラストとなるワンマンライブ。オープニングは et-アンドーのはじまりの曲でもあるデビュー曲の「#tokyo」で幕を開けました。「Blue bird」、「宵宵」と大人っぽいダンスナンバーが続き、野島樺乃は「最高な日にしたいですし、みんなと笑いながら目を合わせて1曲1曲届けていきたいです」と呼びかけました。

「ここからは私たちの思い入れの強い楽曲をお届けします」と、多くの方に知っていただくきっかけになった楽曲のひとつ SPEED の「White Love」をパフォーマンス。冬ソングでもある未発表のオリジナル曲「bittersweet」、Every Little Thing の「fragile」、そして「花心」を想いを込めて歌い上げました。冬から春に向かうような楽曲の構成と、これから別々の道を歩み始める3人の現在が重なりました。

当日の衣装は野島がメンバー全員のものを選んだと明かし、お花が好きな栗本優音には花柄のセットアップを、踊りやすい服装のリクエストがあった山崎カノンにはパンツスタイルのクールな衣装を、自身はタイトな背中が大きく開いたワンピースで大人っぽく演出。山崎の「ここからは盛り上がっていきたくて思いますが、皆さん準備できていますか？」という掛け声から始まった PUFFY の「アジアの純真」でのコール&レスポンスで、会場は一体感を増していきました。ここから「Mammamia」、「BIBIBI」、「Matryoshka」、「ディソナンス」と「et-アンドーらしい」エモーショナルで中毒性のある楽曲を続けて披露しました。

MC では、今月29日で二十歳を迎える栗本の誕生日を会場全員でお祝い。そんな栗本が「盛り上がる準備できてますか？まだまだいけますよね？」と煽り、雰囲気ガラッと変え「Newton」へ。そして夏曲「Bubble Hour」、「夏海月」とハイトーンが効いたナンバーが並びます。「恋のせい、」そしてライブ定番曲の未発表曲「僕は君が好きだ」、「祭歳」と畳みかけさらにコール&レスポンスで会場の盛り上がりは最高潮に。ラストパートをかけるように「Eenie, meenie, miney」、本編ラストは「Holoholo」で締めくくりました。

本編終了後、すぐに沸き起こるアンコールの声に再びメンバーが登場し、「君がいない世界」を歌唱。野島は、「最初の MC で“今日はみんなと目を合わせながら、想いを届けていきたい”ってお話したんですが、皆さんが目が合ったらニコッと笑ってくれて私たちが想いを込めて歌う歌には感動して涙を流してくれたりして」と、色んな表情を見ることができた幸せを伝えました。最年長の山崎は1番伝えたいこととして、「et-アンドーっていうグループ名には“私たちの歌を通して人と人がつながる”って意味が込められています。私は et-アンドーになって、皆さんに出会えて、たくさんつながれて本当に楽しく幸せな時間を過ごせました」と出会いへの感謝を言葉にします。最年少の栗本は「“歌が大好き”っていうひとつの気持ちだけで続けてきました。歌が大好きでアーティストになりたいっていう夢を樺乃とノンと一緒に走り続けられたこと、こんなにたくさんの温かい andy の皆さんに出会えたこと、本当に幸せに思います」と続けて想いを語りました。最後に野島からはそれぞれメンバーへの感謝が伝えられ、「et-アンドーの楽曲はこれからも皆さんの人生に寄り添えたらと思いますので、元気になりたいなって思ったときは et-アンドーの曲を聞いてくれると嬉しいです」と伝えます。

「本当は武道館に立って歌いたかった歌なんですけど」と涙をこらえながら「皆さんの前で直接最後に歌える幸せを噛み締めて届けたいと思います」と野島の曲振りから、ライブでの定番曲「My Dream」。最後は「ここにいるみんな笑顔で終わりたいと思います！」と、「Alright」でメッセージを歌に乗せて伝えました。そして「et-アンド-といえば笑顔だよ？」と野島が呼びかけ、当初予定していなかった「Holoholo」をもう一度パフォーマンス。山崎の「まだどこかで会おうね！」という声とともに約 2 時間のライブは幕を閉じました。ライブのみで披露してきた未発表曲を含め、リリースした楽曲のすべてをセットリストに詰め込んだまさに et-アンド-の軌跡を感じられる時間となりました。

これまで et-アンド-と出会ってくださった皆さま、応援してくださった皆さま、すべての方に感謝申し上げます。グループ活動は 3 月末までをもって終了となりますが、野島樺乃、山崎カノン、栗本優音 3 名の今後の活躍にもどうかご注目、応援のほどいただけますと幸いです。

#### 【野島樺乃 コメント】

最初の MC で「今日はみんなと目を合わせながら、想いを届けていきたい」ってお話したんですが、皆さんが目が合ったらニコッと笑っていて私たちが想いを込めて歌う歌には感動して涙を流してくれたり。皆さんの色々な表情を見ることができて本当に幸せです。約 4 年走ってきましたが、そのなかで私たちのラストワンマンライブを観に来たいと思ってくれる方がこんなにしてくれたことを嬉しく思います。et-アンド-のデビューは約 4 年前、ちょうどコロナ禍と被ってしまって思うような活動ができなかったことが最初の頃は多かったです。私自身も約 6 年間在籍した SKE48 を卒業して二十歳になる第一歩として、そして 10 代最後の大きな挑戦と覚悟を決めて et-アンド-を走り続けてきました。リーダーとしてもっとメンバーにいい姿を見せてあげられたり、寄り添ってあげられたり、もっと最前線に立って戦っていければよかったのかな…とか。後悔のない人生を歩みたいんですけど、もう少しできたんじゃないかって思う節はたくさんあります。そんな中でもメンバーと一緒に過ごしながら et-アンド-の楽曲を通して、いろんなステージに立っているいろんな方と出会うことができました。et-アンド-が自分自身をもつて成長させてくれたなと感じています。自分の名前だけでは本当にちっぽけなんだなと感じましたし、二十歳を超えても夢と一緒に追いかけてくれる同志がいたことを幸せに思います。

優音ちゃんは、私が切羽詰まった時もお茶目な発言でその場を和やかにしてくれて。そんな優音ちゃんが言葉には出さないけど困難を乗り越えてきたり、ひとりですごく抱え込んでしまうことがあってもいつも笑顔で私の名前を呼んで寄ってきてくれたことが嬉しかったから。だから今後の優音ちゃんの人生を本当に応援しているひとりです。優音ちゃんの「またステージで皆さんに歌を届けられるように頑張る」と言った言葉を信じて待っていてほしいなと思います。ノンさんは、最年長でリーダーは私でしたが去年の年末もメンバーが欠けてしまう時も、ここぞという時にいつも連絡をくれました。本当に寄り添ってくれて、背中を押してくれるメンバーのひとりでした。優音とノンとして et-アンド-を支えてくださったスタッフさんとお会いしたことを本当に嬉しく思います。et-アンド-のことを応援してくれて本当にありがとうございました。et-アンド-の楽曲はこれからも皆さんの人生に寄り添えたらと思いますので、元気になりたいなって思ったときは et-アンド-の曲を聞いてくれると嬉しいです。そして私自身歌で自分の人生が救われ豊かになったように、私の歌で誰かの人生を豊かに彩っていただいたいなと思っております。まだまだ磨いて磨いて歌い続けていきますので、私のことも応援してくださいと嬉しいです。

#### 【山崎カノン コメント】

長いようで本当にあっという間の約 4 年間でした。今日という日は来てほしいような来てほしくないような、そんな日でした。本当にあっという間で、皆さんが変わらず今日までともに過ごしてくれて、色々なことがフラッシュバックして思い出されました。私が 1 番伝えたいのは、et-アンド-というグループ名には「私たちの歌を通して人と人がつながる」って意味が込められています。私は et-アンド-になって、皆さんに出会って、たくさんつながれて本当に楽しくて幸せな時間を過ごせました。そして皆さんの素敵な楽曲は、もうこうやってステージで歌うことはないかもしれないけれど、誰かの心に少しでも寄り添い続けられるグループだなんて思ってもらえる存在でありたいです。本当に今日は来てくださりありがとうございました。

#### 【栗本優音 コメント】

本日会場に足を運んでくれた皆さま、本当にありがとうございます。私は 16 歳で et-アンド-を結成し、約 4 年間活動してきたんですけど、「歌が大好き」っていうひとつの気持ちだけで続けてきました。歌が大好きでアーティストになりたいという夢を樺乃とノンと一緒に走り続けられたこと、こんなにたくさんの温かい andy の皆さんに出会えたこと、本当に幸せに思います。今日で et-アンド-のメンバーとしてステージに立つことは終わってしまうんですけど、私は歌をこれからも続けていきたいなって思っているし、また皆さんとこの舞台で出会えたらいいなと思っています。本当に今までたくさん応援して下さってありがとうございました。

## ★et-アンド-「One Man Live～The Last～」

2025年3月15日(土)

会場：代官山 UNIT (東京都渋谷区恵比寿西 1-34-17 ザ・ハウスビル)

### 【セットリスト】

- |                                  |                           |
|----------------------------------|---------------------------|
| M1. #tokyo                       | M13. Newton               |
| M2. Blue bird                    | M14. Bubble Hour          |
| M3. 宵宵                           | M15. 夏海月                  |
| M4. White Love (SPEED)           | M16. 恋のせい、                |
| M5. bittersweet *未発表曲            | M17. 僕は君が好きだ *未発表曲        |
| M6. Fragile (Every Little Thing) | M18. 祭歳                   |
| M7. 花心                           | M19. Eenie, meenie, miney |
| M8. アジアの純真 (PUFFY)               | M20. Holoholo *未発表曲       |
| M9. Mammamia                     | EN1. 君がいない世界 *未発表曲        |
| M10. BIBIBI                      | EN2. My Dream *未発表曲       |
| M11. Matryoshka                  | EN3. Alright *未発表曲        |
| M12. デイソナンス                      | EN4. Holoholo *未発表曲       |

## 「et-アンド-」

### ▽Member

野島樺乃 | [https://twitter.com/nojimakano\\_0906](https://twitter.com/nojimakano_0906)

山崎カノン | [https://twitter.com/dd\\_kanon](https://twitter.com/dd_kanon)

栗本優音 | [https://twitter.com/kurimoto\\_yui](https://twitter.com/kurimoto_yui)

(写真 左から 山崎カノン / 野島樺乃 / 栗本優音)



2021年7月21日(水)に1st デジタルシングル「#tokyo」でデビュー。

作曲家・菊池一仁氏 楽曲プロデュースのもと、現代に生きる若者の胸中をエモーショナルなサウンドに乗せて演出する、3人組新世代女性ボーカルグループ。メンバー全員が2000年代生まれのZ世代。

2019年「第1回 AKB48 グループ歌唱力 No.1 決定戦」でグランプリを獲得した元 SKE48 の野島樺乃を中心に、「キラチャレ 2019」歌部門グランプリの栗本優音、雑誌「RANZUKI」専属モデルとして活躍した山崎カノンの3人が結集。

それぞれの道で実績を重ねてきた3人が歌手デビューという“夢”を実現し、更なる“夢”を叶えるため結成されたグループ。

### ▽YouTube 公式チャンネル「et-アンド- official」

<https://www.youtube.com/channel/UCPXyzbsC4gOzsy5AuYdfUOw>

### ▽et-アンド- Official

HP: <https://avex.jp/and/>

X: [https://twitter.com/and\\_421official](https://twitter.com/and_421official)

Instagram: [https://www.instagram.com/and\\_421official/](https://www.instagram.com/and_421official/)

TikTok : [https://www.tiktok.com/@and\\_0421](https://www.tiktok.com/@and_0421)

---

本件に関するお問い合わせ  
株式会社ゼスト  
E-mail [info@zest-corp.com](mailto:info@zest-corp.com)